

令和6年度ネット依存対策推進事業

ぎふあおぞらキャンプ2024実施要項

1 趣旨

宿泊を伴う体験活動や認知行動療法等を通して、自分の日常生活やネットとのつきあい方を見直すとともに、コミュニケーション能力や社会性の向上、ネットの利用を自分でコントロールする力を身につける。

2 対象者及び募集人数

ネットとのつきあい方を見直したいと望む、岐阜県内の小学生（5、6年）及び中学生 10人
※保護者向け講座に参加できる保護者

3 日時及び会場

日時 令和6年11月9日（土）～10日（日）1泊2日

場所 岐阜市少年自然の家（岐阜市山県北野2081）【全て現地集合及び現地解散】

4 参加費 2,500円程度の実費（食事代、シーツ代、クラフト代等）が必要

5 日程 別紙日程表

6 参加スタッフ

医療関係者（保護者向け講話、認知行動療法）・大学生メンター（グループワーク、面談）

※医療関係者は、各務原病院スタッフに依頼

※大学生メンターは、岐阜女子大学に依頼

7 内容

（1）集団生活（宿泊）体験

- ・集団で規則正しい生活をする中で、基本的な生活習慣、集団におけるマナー、仲間とのコミュニケーションの力などを身につける。

（2）自然体験活動・創作活動

- ・自然体験、創作活動を通して、ネットやゲームでは得られない、新たな気付きや発見をし、達成感や充実感を味わう。

（3）カウンセリング・認知行動療法

- ・日常生活やネットとの関わり方など、自分を見つめる。
- ・ネットとの関わり方における認知の偏りを自覚し、修正していくきっかけを掴む。

（4）参加者、保護者向け講話

- ・依存とはどのような状態なのか、どんな影響があるのか等について、医療的な面から理解を深める。
- ・ネットの現状や賢く使うこと、上手な付き合い方について理解を深める。
- ・ネット依存傾向にある子どもたちへの、家族や周りの大人の支援について理解する。

8 事業評価方法

- ・参加者に対して、キャンプ前とキャンプ後、キャンプ1月後にネット依存スクリーニングテストを実施し、依存リスクを測定し、その変化を見る。
- ・参加者及び保護者からの意見聴取
- ・大学生メンターによる活動の記録

9 広報 参加者募集のチラシ(目的・日程・参加費等を記載)を作成し、県内全小中学校に配布 県HPに記載

10 申込み

- ・参加希望者が直接、ホームページまたはチラシ裏面のフォームから申し込む。
- ・令和6年9月20日(金)必着
- ・応募者多数の場合は選考とする。後日、県より参加の可否を連絡。

11 問合せ先

- ・岐阜県私学振興・青少年課 〒500-8570 岐阜市藪田南2-1-1
電話：058-272-8238 FAX：058-278-2612 メール：c11151@pref.gifu.lg.jp